



平成23年5月20日

各位

会社名 株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鈴木 賢
(コード番号 3151 東証1部)
問合せ先 経営企画部長兼経理財務部長 高橋 喜春
TEL 022-218-6155

特別損失の計上、通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による特別損失の計上と最近の業績動向等を踏まえ、平成23年2月4日に公表しました通期業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災によって、当社の直轄子会社の一つである(株)バイタルネット(東北・新潟エリアを主な商圏とする医薬品卸売業)及びその子会社が保有する売上債権、固定資産、たな卸資産等が受けた損失約28億円(連結)を「災害損失」として特別損失に計上するものです。

2. 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	535,200	580	3,440	1,840	30.52
今回発表予想(B)	532,000	△790	2,100	△1,060	△17.58
増減額(B-A)	△3,200	△1,370	△1,340	△2,900	
増減率(%)	△0.6	—	△39.0	—	
(参考)前期連結実績 (平成22年3月期)	534,699	2,136	4,964	2,786	45.51

3. 通期連結業績予想修正の理由

一昨年の新型インフルエンザ関連商品特需の反動や平成22年4月の薬価改定による長期

収載品薬価の大幅引き下げ等により、当期の医療用医薬品市場が伸び悩む中、新薬価制度の導入による混乱や同業者間の競争激化により価格の低下は予想よりも大きいものでした。さらに、3月11日に発生した東日本大震災の影響により、㈱バイタルネット及びその子会社においては、得意先が休院・休業を余儀なくされたことや患者数が減少したことに加え、上記1に記載したとおり、災害損失約28億円を特別損失に計上したことにより、売上高及び各利益は当初の予想を下回る見込みであります。

4. 期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	—	6円00銭	12円00銭
今回発表予想	—	0円00銭	6円00銭
当期実績	6円00銭		
前期実績(平成22年3月期)	0円00銭	12円00銭	12円00銭

5. 期末配当予想修正の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置づけ、継続的かつ安定的な配当を行なうとともに、長期的な視点による企業価値の最大化のため内部留保の充実を図ることを基本方針としております。

しかしながら、当期の期末配当については、当期の純損益の見込みが赤字であること及び純資産の状況に鑑み、誠に遺憾ながら無配とさせていただく予定であります。その結果、当期の年間配当金は、既に実施いたしました中間配当金の6円（一株につき6円）となります。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、引き続き「医薬品の安定供給」という社会的使命を果たしつつ早期の収益回復に努めさせていただきますので、何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

なお、平成24年3月期の業績予想・配当予想につきましては、平成23年5月27日発表予定の「平成23年3月期決算短信」をご参照ください。

※ 上記の通期業績予想および期末配当予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の通期業績および期末配当は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上